

道の駅「神鍋高原」整備事業

2023年5月1日

豊岡市 日高振興局 地域振興課

なぜ「道の駅整備事業」に取り組む必要があるのか？

<施設の課題>

- ▶ 老朽化に伴う大規模修繕への対応が必要
- ▶ 地域事業者との連携や多様な来訪者ニーズに対応した機能や役割の整理が必要



道の駅の「**機能の最適化**」と「**施設の長寿命化**」を図る

道の駅「神鍋高原」整備事業に取り組む

道の駅「神鍋高原」整備事業とは？

狙い
(ゴール)

地域の観光事業者や生産者等との連携により道の駅が地域の付加価値を高めるとともに、来訪者を増やし地域経済の活性化拠点施設としての役割を果たす。

<2022年度～2023年度>

道の駅の機能や運営手法等も含めた最適化と長寿命化を図る「整備運営計画」を策定

- ▶ 計画策定準備・支援業務（2022年6月～2023年7月）
芸術文化観光専門職大学（高橋准教授担当）に委託
- ▶ 計画策定業務（2023年1月～2023年7月）
コンサル（株）地域計画建築研究所）に委託
- ▶ 計画策定委員会（2023年2月～2023年7月）
計画策定委員会を設置。観光事業者や生産者、加工団体、地域住民等16名で構成

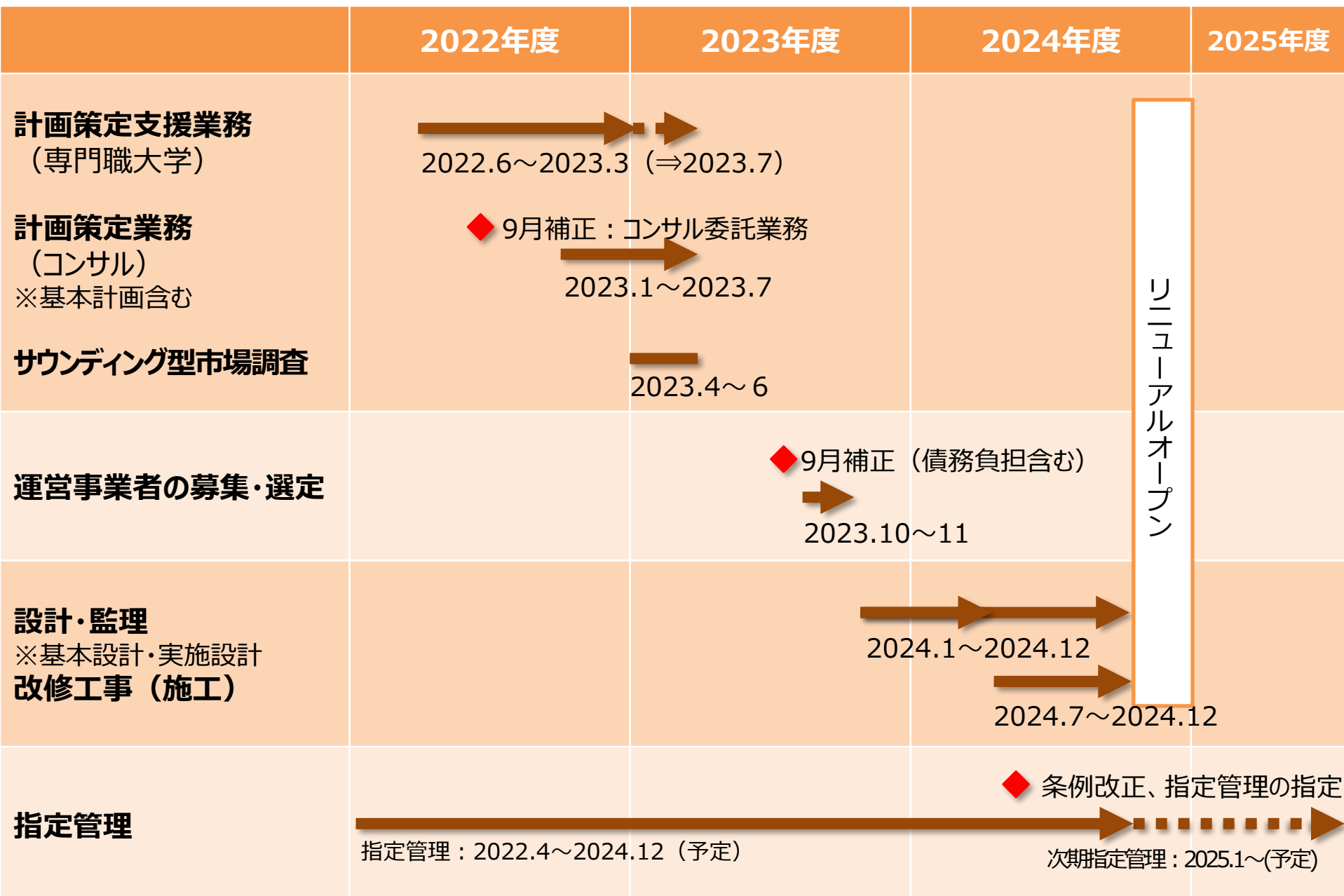
<2023年度～2024年度>

「整備運営計画」に基づく施設の「改修整備」を実施

- ▶ 実施設計（予定）（2024年1月～6月）
- ▶ 改修工事（予定）（2024年7月～12月）

事業概要

道の駅「神鍋高原」整備事業全体スケジュール



リニューアルオープン

道の駅「神鍋高原」整備事業全体スキームイメージ

2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
--------	--------	--------	--------

道の駅最適化整備運営計画策定

■ **コンセプト、コンセプトテーマ、ターゲット設定**

■ **機能および施設テーマ**

2023年4～5月

**サウンディング型
市場調査**

■ **動線計画、事業計画
(概算事業費、運営手法等)**

必要とする機能（新設、拡充、強化、縮小、廃止）とその機能の施設テーマ出しまでの作業を行う。
※誰がやるのかといった主体まで決めて議論しない。

◆ **9月補正
(債務負担含む)**
▶ 設計、改修工事

<魅力づくりにつながる民間事業者の意見>
・民間事業者の事業アイデアや参加しやすい事業条件等を把握する。

道の駅最適化整備

2024年1～7月

実施設計

2024年7～12月

改修工事

日高振興公社とその協力事業者（リニューアル後の運営管理予定者）が市の設計協議に参画する（デザインビルド）

リニューアルオープン

2023年10～11月

**協力事業者
募集・選定**

道の駅最適化運営管理

- ▶ 日高振興公社
- ▶ 協力事業者

機能を最大限活用し、魅力づくりにつながる運営計画を公社と協力事業者で策定

運営管理

● 長寿命化を図る修繕

● 機能の最適化

● 魅力づくり

機能

整備

魅力

運営